

2016 年度

Trigger point Acupuncture medical treatment

# トリガーポイント鍼療法セミナー

～ プラセボを遥かに超える技術の確立をめざし、科学的理論に立脚して鍼灸臨床を实践する ～



講師 関西医療大学 保健医療学部

はり灸・スポーツトレーナー学科 助教 北川洋志 先生

## 2016 年度 頸肩部のトリガーポイント鍼療法

( ※ 全 5 回 1 クールの集中セミナーです )

第1回	平成28年 7月31日(日)	最新のTP理論と頸肩部の体表解剖
第2回	平成28年 8月21日(日)	頸肩部罹患筋へのTPマッサージ
第3回	平成28年 9月25日(日)	肩甲間部罹患筋へのTPマッサージ
第4回	平成28年10月30日(日)	罹患筋へのTP鍼療法
第5回	平成28年11月27日(日)	関連する諸症状へのTP療法

<お申込み・お問合せ> 大阪府東洋療法協同組合 TEL 06-6624-3332

会費：会員・学生 1講座 5,000円×全5回分(一括前納) 25,000円  
一般鍼灸師 1講座 8,000円×全5回分(一括前納) 40,000円

定員 30名限定

会場：大阪府鍼灸マッサージ会館 3F大ホール

主催：大阪府東洋療法協同組合 共催：大阪府ITサポート企業組合

後援：公益社団法人大阪府鍼灸マッサージ師会

協賛：

セイリン株式会社

テーマ： 頸肩部のトリガーポイント鍼療法

会場： 大阪府鍼灸マッサージ会館 3F 大ホール（全5回）

講師： 関西医療大学 保健医療学部

はり灸・スポーツトレーナー学科 助教 北川洋志先生

筋・筋膜性疼痛症候群の原因とされるトリガーポイント（TP）は、長年探求を行ってきた黒岩共一氏（関西医療大学）により実態解明が進み、世間に広まっている考え方から移行した。移行する中でTP療法は現代医学において混迷している運動器の慢性疼痛に対する強力な鎮痛技法にまで進化してきた。この技術、理論は現時点では我々のグループ以外には存在せず、本セミナーで学ぶ意義もそこにある。

今年度のテーマは「頸肩部（のTP療法）」である。頸肩部にできたTPは、日常臨床でよく遭遇する肩凝りや寝違いによる頸部痛にとどまらず、上肢の痺れや頭痛、めまいなどの諸症状も引き起こす。TPから生じたはずの諸症状に対して様々な診断名がつけられ、誤った診断をされた患者は適切な治療が受けられないまま露頭を彷徨っている現状がある。現代医学では見落とされた運動器の痛みに対する考え方、その治療法を氏に代わって紹介していきたいと考えている。（北川）

日 程	内 容
平成 28 年 7 月 31 日(日)10～16 時	第 1 回 最新のTP理論と頸肩部の体表解剖
平成 28 年 8 月 21 日(日)10～16 時	第 2 回 頸肩部罹患筋へのTPマッサージ
平成 28 年 9 月 25 日(日)10～16 時	第 3 回 肩甲間部罹患筋へのTPマッサージ
平成 28 年 10 月 30 日(日)10～16 時	第 4 回 罹患筋へのTP鍼療法
平成 28 年 11 月 27 日(日)10～16 時	第 5 回 関連する諸症状へのTP療法

※学生の受講について

学生の受講者は、刺鍼実習を不可とさせていただきますが、しっかりとポイントを捉えるための手技実習を行います。

「触れないと当たらない」「当たっているつもりからの脱却」を合い言葉に、トリガーポイント実習に励んで戴ければと思います。

申込み：下記申込書にご記入の上、FAXにて送信ください。受講料の振込用紙をお送りいたします。

※一部日程が変更となる場合がありますので、ご了承ください。

トリガーポイント鍼療法セミナー 受講申込書

氏名	所属	会 員 ・ 学 生 ・ 一 般 鍼 灸 師
※学生の方は、学校名と学年をお書きください。 ※一般の方は、住所・昼連絡がつく連絡先を記入ください。	学校名	( 年 生 )
	〒	TEL - -

送信先 FAX 06-6624-3337

大阪府東洋療法協同組合まで